

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30
名称 仙北市
代表者 市長 田口 知明

仙北市

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

直面する深刻な人口減少問題等の課題解決を図るため、SDGs の考え方を積極的に活用し、経済、社会、環境の三側面の取組による相乗効果が期待できる施策を実施し、人口縮小の状況にあっても、第2次総合計画（後期計画）においてもSDGs の基本理念である「誰ひとり取り残さない」社会の構築をめざす。

3側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R3年11月19日</small>	関連する主な SDGsゴール (最大3つ)
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 環境	近未来技術実証実験 の実施・誘致	近未来技術実証件数 (2021.3 6件 → 2030.3 7件)	防災情報プラットフォーム を用いたスマートシティ 実証事業を実施 近未来技術実証件数 2022.3 5件	9
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 環境	まちづくり満足度の 向上	まちづくり満足度 (2021.10 集計中% → 2030.10 40%)	市民意識調査の結果を分 析し、施策に反映させる ことで満足度の向上を目 指している まちづくり満足度 2022/3 37.60%	11
<input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	玉川温泉水からの水 素生成	水素生成量 (2021.3 29ℓ → 2030.3 100,000ℓ)	東北大学大学院環境科学 研究科と連携し、玉川温 泉水から水素を生成する 実験を行っている 水素生成量 2022.3 15.1ℓ	7

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	